JSA PIMS

# JSA PIMS 2019 JSCVA概要仕様

2019年3月

目次

1. 病院マスターへのJSCVA登録項目追加	1
2. 職員マスターへのJSCVA登録項目追加	2
3. 台帳登録画面へのJSCVA登録項目追加	4
4. JSCVA症例分類	10
5. JSCVA提出ファイル作成画面	11
6. JSCVA提出ファイル仕様	16
7. 心臓血管麻酔経験証明書の作成画面	17
7.1.施設集計	17
7. 2. 個人集計	19
8. マイページ	21
8.1.JSCVA症例数	21
8. 2. JSCVA専攻医症例数	24
8. 3. JSCVA症例一覧	27

# 1. 病院マスターへのJSCVA登録項目の追加

	手術管理	自動麻酔 記録装置IF	手術台帳/ 麻酔台帳	マイページ	学会提出	臨床実績 報告書	心臟血管麻酔 経験証明書	検索	患者情報	マスタ メンテナンス
システム管理者	病院	科	F	棟	手術室	職員	職員ロール	術前特話	2事項 術•	中特記事項

## ■病院情報の更新

病院番号	1	①日本心臓血管外科学会(JSCVA)認定施設コード
病院名(*)	oooo病院	USUVAUD認定加設コードを登録します。
病床数(*)	111	② 日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 台帳登録有無 「JSCVA項目を登録する」欄にチェックを入れた場合、
病院の種類(*)	大学病院	台帳登録画面に、JSCVA登録項目の入力欄を表示します。
病院の所在(*)	北海道 イ	
学会登録科名(*)	麻酔科	
住所	北海道。。。。。。。	
日本麻酔科学会(JSA) 認定施設コード		
日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 認定施設コード		
日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)	□ JSCVA台帳を登録する	登録項目追加
台帳登録有無	※チェックを入れると、台帳画面でJSCVA項目を登録できます。	
登録日時	2005/11/10 17:04:00	-
登録者名	default	
更新日時	2019/02/26 10:24:55	
更新者名	システム管理者	

更新

マハルプ

# 2. 職員マスターへのJSCVA登録項目の追加

	手術管理	自動麻酔 記録装置IF	手術台帳/ 麻酔台帳	マイページ	学会提出	臨床実績 報告書	心臟血管麻酔 経験証明書	検索	患者憎	報   火	マスタ テナンス			
システム管理者		料	病相	東	手術室	職員	職員ロール	術前	特記事項	術中特記事	項			
■職員情報の	⊃更新					登録	閉じる ?ルプ							
職員コード <mark>(</mark> *)			test1						①医籍番·	号				
職員氏名 <mark>(</mark> *)			1						医籍番号を	入力します	<sup>ト</sup> 。(歯科B	をの場合	、JSA資格欄	剝で の み
バスワード <b>(*)</b>					設定				- 圏科区」に 力欄が表示	されますの	ので、同欄	新年医師	します。	<u>у</u>
科名(*)					~				の曲致即		70			
病棟名					~				当該施設へ	の勤務開	┘ <b>□</b> 始日、終	了日をノ	しカします。	
職種フラグ(複数	奴選択可)		<ul> <li>手術室以外の</li> <li>手術室看護師</li> <li>主治医</li> <li>術者・助手</li> </ul>	D看護師(病棟	 ・外来など)			1つの施設 を考慮し、R	に複数の 遺歴を管理	可能にし	がある可ます。	「能性がある	,こと	
			✓麻酔科医											
医籍番号							1							
勤務開始日/終	78		新規保存	。 ×勤務開 D)	始日/終了日を登	登録するには、日 ] ← ] ←	- 1付を入力し左の新規( <b>2</b>	<b>呆存</b>	≣集│削除	ID 1	勤務 開始日 2015/01/	01	勤務 終了日	

	会員番号		3					
	専門医研修制度	□ 研修実施責任者	(4)					
JSA	資格	<ul> <li>■専門医・指導医</li> <li>■専攻医(ブログラム制)</li> <li>■専攻医(カリキュラム制)</li> <li>初期研修医</li> <li>麻酔科医</li> <li>医師</li> <li>歯科医</li> <li>新規保存 ※ JSA資格を登録するには該当資格にチェックを入れ、日 新規保存を押してください。</li> <li>開始日(YYYY/MM/DD)</li> <li>         ※ 354 (YYYY/MM/DD)     </li> </ul>	編集 削除	ID 1	JSA資格 車門医・指導医	開始日 2018/04/01	終了日	
	会員番号		6					
	専門医研修制度	□ 研修実施責任者	$\overline{7}$					
JSCVA	資格	<ul> <li>■専門医</li> <li>■専攻医(ブログラム制)</li> <li>■専攻医(カリキュラム制)</li> <li>新規保存 ※ JSCVA資格を登録するには該当資格にチェックを入れ、 左の新規保存を押してください。</li> <li>開始日(YYYY/MM/DD)</li> <li>※7日(YYYY/MM/DD)</li> </ul>	8	編集 削除	ID 1	JSCVA資格 車門医	開始日 2018/04/01	終了日
③JSA会 日本麻酔 ④JSA専 施設のJS/ す。チェッ JSA研修身	<b>員番号</b> 科学会の会員番号を入力します 門医研修制度 A研修実施責任者にチェックを入 クを入れたユーザのマイページ ፪施責任者用を表示します。	<ul> <li>⑤JSA資格         <ul> <li>・日本麻酔科学会の資格を、最大1つのみに チェックを入れることを可能とします。</li> <li>・資格の対象期間(開始日~終了日)を同時 に入力可能にし、履歴を管理可能にします。</li> <li>・PIMSヘユーザがログインした際、ここで登録 した最新資格に応じたマイページメニューを表示します。</li> </ul> </li> </ul>	<ul> <li>⑥ JSCVAの会</li> <li>JSCVAの会</li> <li>⑦ JSCVA</li> <li>施設のJSC</li> <li>ザのマイイ</li> <li>⑧ JSCVA</li> <li>・ うちくろう</li> <li>・ うちくろう</li></ul>	会員番号 員番号を入た 専門医研修 いA研修実施す ページはJSCVA A資格 格を、最大1つ は象期間(開始 に一ザがログィ ニューを表示し	コしま 度 者 御 の 日 ン よ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	す。 ミにチェックを入き 実施責任者用を にチェックを入れ 終了日)を同時1 ニ際、ここで登録	れます。チェック 表示します。 れることを可能と に入力可能にし むた最新資格に	を入れたユー します。 、履歴を管理 ニ応じたマイ

# 3. 台帳登録画面へのJSCVA登録項目追加

	手術管理	自動麻酔 記録装置IF	手術台帳/ 麻酔台帳	マイページ	学会提出	臨床実績 報告書	心臟血管麻酔 経験証明書	枪
システム管理者	登録	前小時	t	印刷 入	カ用テンプレー ト設定	重複チェック	経験必要症 分類登録	定例 录

■手術台帳/麻酔台帳登録 確定 —	時保存 削除 戻る ?			
偶発症例調査 学会提出 🗌 匿名化情	報であっても提供の停止請求あり ※ チェックすると偶	発症例調査 学会提出ファイルに症例を含みません		
症例番号 JSCVA提出項目				
【患者情報】 患者情報	術前合併症 手術情報 進捗時刻	輸血量 菜 剤 術後回診	施設独自項目 全て表示 学会提	出項目
◆患者ID(**)	患者表示			
◆ 患者氏名(**)		<mark>偶発症例提出</mark> J ◆ 年齢 JSCVA提出項	は、一方月の一点の「方月の」   第1日のの「「「生年月日」と、「実績: あ方を入力した時に、	日 進捗時刻]-[麻酔開始日]または[手術開始日]の 自動計算し表示されます。
<mark>個発症例提出項目</mark> ◆ 性別 JSCVA提出項目				
【術前合併症】 患者情報	術前合併症 手術情報 進捗時刻	輸血量 菜 剤 術後回診	施設独自項目 全て表示 学会提	出項目
術前合併症:入力済みの項目 <mark>偶発症例提出項目</mark>				
使用薬剤 など 気道系 呼吸器系 ショック 循環	器系 全身状態 血液· 免疫 消化器系 泌尿器系 <sup>内</sup>	1分泌・ 筋・ 代謝 骨格系 神経系 視聴覚 精神疾患 そ	の他	
使用薬剤 など				
ロインスリン	□インスリン以外の糖尿病用剤	抗凝固薬 ○ 中止中 ○ 使用中 選択解除	□血圧降下薬	□強心薬
□利尿薬	□抗不整脈薬	□気管支拡張薬	□向精神薬	□抗われん薬
□ステロイド	□その他のホルモン製剤	□オピオイド	□化学療法	□放射線治療
その他		$\sim$		

【手術情報】 患者情報	術前合併症 手術情報 進捗時刻 輸血量	菜 剤      術後回診 施設独自項目	全て表示学会提出項目
偶発症例 <mark>偶発症例提出項目</mark>	偶発症例登録		
術後:手術対象疾病名 選択	選択した疾病名が表示されます	術後:術式名 選択 JSCVA提出項目	選択した術式名が表示されます
JSCVA提出項目	自由記入欄		自由記入欄
◆ 体位 <mark>偶発症例提出項目</mark>			
術者·助手 選択 ISCVA提出項目		◆ ASA PS 偶発症例提出項目	<b></b>
◆ 手術部位 構発症例提出項目 専門医制度提出項目	心臓・血管	~	
経験必要症 例分類 時間 と 要 に の の の の の の の の の の の の の の の の の の	<b>~</b>		
			□あり □なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択)
JSCVA 症例 分類 JSCVA提出項目 1	<b>~ ~</b>	体外循環·補助循環(1) JSCVA提出項目 3	(ありの場合、以下から選択(複数選択可)
JSCVA提出項目			
	□あり □なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択)		□あり □なし (←JSCVA症例分類を選択の場合、必ず1つ選択)
	(ありの場合、以下から選択(複数選択可)	( <b>4</b> )	(ありの場合、以下から選択(複数選択可)
将殊モニタリン グ		体外循環:備 助循環(2)	
	Other:		☐ 補助人工心臓

下記①②③④の登録項目を新たに追加します。

## ① JSCVA症例分類

心臓血管麻酔の症例分類(JSCVA症例分類)を入力します。
 同入力欄は、手術部位の大分類にて「心臓・血管」を選択した場合に、入力可能な状態になります。
 大分類を選択すると、小分類のプルダウン内容が連動して、表示されます。
 入力可能な症例分類は、「4. JSCVA症例分類」をご参照ください。
 ※JSCVAの入力は大分類と小分類の両方とも入力が必要です。(データ確定時にチェックを行い、大分類のみの入力の場合は、確定できません)
 ※手術部位とJSCVA症例分類は、両項目間の自動入力や整合性のチェックは行いません。

# ② 特殊モニタリング

[あり]、[なし]の、どちらか一方の選択が可能です。 [あり]にチェックを入れると、以下から選択が可能です(複数選択可) ※[あり]にチェックを入れた場合、下記項目のうち、1つ以上の選択が必要です。 ・TFF

• MEP

•Other:

※Otherを選択した場合、テキスト入力が必須となります。

## ③ 体外循環・補助循環(1)

[あり]、[なし]は、どちらか一方の選択が可能です。 [あり]にチェックを入れると、以下から選択が可能です(複数選択可) ※[あり]にチェックを入れた場合、下記項目のうち、1つ以上の選択が必要です。 ・人工心肺装置

•V-A ECMO

## ④ 体外循環·補助循環(2)

[あり]、[なし]は、どちらか一方の選択が可能です。 [あり]にチェックを入れると、以下から選択が可能です(複数選択可) ※[あり]にチェックを入れた場合、下記項目のうち、1つ以上の選択が必要です。

- •V-V ECMO
- IABP
- ・補助人工心臓

Other:

※Otherを選択した場合、テキスト入力が必須となります。

- a) 上記①②③④の項目は、病院マスター画面で、「JSCVA台帳を登録する」にチェックが登録された場合にのみ、 台帳登録画面の「学会提出項目」タブに、入力欄を表示します。
- b) ①JSCVA症例分類は、手術部位分類で「c 心臓・血管」が登録された場合にのみ、入力可能になります。

c) ①JSCVA症例分類が入力された症例が、JSCVAへの報告症例となります。

- d) ①JSCVA症例分類が入力された症例は、上記②③④は入力必須項目です。 (①JSCVA症例分類が入力があり、上記②③④のいずれか1つでも入力がない場合は、データ確定ができません。)
- e) ①JSCVA症例分類の入力がない場合においても、上記②③④項目の入力は可能です。(腹部外科でTEEを施行する場合等もあるため)
- f) 上記①②③④は、下記機能にも追加対応を実施します。
  - ·汎用検索 検索条件指定部
  - ・汎用検索 CSV出力結果
  - •自動麻酔記録装置等I/F機能
  - ・汎用的データ移行機能

◆ 麻酔法 明門医制度握出項目	全身投与     局所投与       全身麻酔(吸入)     骨髄(も腹下麻酔)       全身麻酔(TIVA)     冒縮(も腹下麻酔)       3鎮静     その他局麻       なし     局麻なし       (必ず1つ選択)     (必ず1つ以上選択)	<ul> <li>気道確保分 気道確保手 段分類</li> <li>(周発症例提出項目)</li> <li>換気分類</li> <li>(周発症例提出項目)</li> <li>(現気症例提出項目)</li> <li>気道自由入 力テキスト</li> <li>(周発症例提出項目)</li> </ul>	
与 專門医制度提出項目 麻醉担当医 JSCVA提出項目		の 専門医制度提出項目 麻酔指導医 JSCVA提出項目 リストに反映	
【進捗時刻•術中備考】 患者情報	術前合併症 手術情報 進捗時刻 輸血量	葉 剤	全て表示学会提出項目
実績:進捗時刻	(YYYY/MM/DD)       (HH24:MI)         入室:       2019/02/27 →       JSCVA提出項目         麻酔開始(**):       2019/02/27 →       偶発症例提出項目         退室:       2019/02/27 →       JSCVA提出項目         例)       2018/01/01       19:30	。 專門医制度提出項目 JSCVA提出項目	
【中中告,乾中告】			
	術前合併症 手術情報 進捗時刻 輸血量	葉 剤 術後回診 施設独自項目	全て表示学会提出項目

## ⑤⑥麻酔担当医、麻酔指導医欄の入力とJSCVA症例数カウント仕様

## a)担当症例数

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

ア)麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人

イ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人

ウ) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人

エ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人

## b)指導症例数

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

オ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(エでaにカウントされた医師は対象外) か) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(ウでaにカウントされた医師は対象外)

<u>4. JSCVA症例分類</u>	
大分類	小分類
1 弁膜症	01 大動脈弁置換
	02 僧帽弁置換
	03 房室弁輪形成術
	04 房室弁交連切除術
	05 年形成術
	06 終わテーテル大動脈弁察署術 (TA\/I)
2 唐血性心疾患	
2 应血压心厌恶	
0 十 卦 形	03 心防使差古研究に対9 る于州
3 大動脈	
	03 大動脈基部直換術
	04 胸腹部大動脈置換術
	05 腎上部腹部大動脈置換術
	06 腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)
4 先天性心疾患	01 PDA手術
	02 ASD手術(カテーテル閉鎖術は除く)
	03 VSD手術
	04 体動脈一肺動脈短絡術
	05 肺動脈絞扼術
	OG CoA手術
	07 VSD (葭槎部刑) 銘性部刑) 毛術
	09 ECD()partial/)修復(m) 10 がいませいが同時116(m) 10 がいませいが同時116(m)
	10 ハルウルハ 回動派 猫 仮袋 ナ 門
	11 DCRV手術、DORV手術
	12 范大到派婆手術
	13 10-16 復術
	14 TGA手術
	15 TAPVR手術
	16 ECD(complete)手術
	17 Fontan型手術
	18 Truncus
	19 Ebstein手術
	20 単心室症手術(心室中隔造成術)
	21 大動脈中隔欠損閉鎖術
	22 大動脈弁上狭窄手術
	23 大動脈弁下狭窄手術
	25 CoA(compex)毛術
5 その他の心佐串毛術	27 4667 7 10
5 2 07 他 07 心 決 志 于 前	
	03 心主類拍手術
	U0 副伝导路列離例
	U/ Maze于術
	08 腹部大動脈瘤ステントクラフト(EVAR)
	<u>09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(TEVAR)</u>
	10 植え込み型左心室補助装置装着
	11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療
	12 カテーテルによる左心耳閉鎖術
	13 LVAD離脱術
	14 心移植術

# 5. JSCVA提出ファイル作成画面

JSCVAに提出するファイルを作成する機能として、新たに本画面を作成します。



 「学会提出」-「JSCVA提出ファイル作成」メニュー メニューを新設します。

## 2 対象年度

ファイルに含む症例の対象年度をプルダウンから選択します。初期表示は、当年度とします。 対象年度を選択すると、対象期間の日付が表示されます。

## ③ 集計ボタン

ボタンを押すと、③の条件に一致する症例数を表示します。

## ④ 心臓血管麻酔症例数

JSCVA症例分類が登録されている症例を、心臓血管麻酔症例数として表示します。 表示選択欄にて、表示する症例数の選択が可能です。 ◇表示選択:

プルダウンは、先頭に「施設全体」を表示し、その下に、職員マスターで下記フラグが立っている麻酔科医の一覧を表示します。

- JSCVA研修実施責任者
- ・JSCVA専門医
- ・JSCVA専攻医(プログラム制)
- ・JSCVA専攻医(カリキュラム制)

「施設全体」を選択した場合、施設全体の症例数を表示します。 麻酔科医を選択した場合、同麻酔科医の症例数を表示します。

## 表示例:

4-1 施設全体を選択した場合の表示例です。

**④-2** 麻酔科医1を選択した場合の表示例です。

## 5 JSCVA症例一覧

JSCVA症例分類が登録されている症例を、心臓血管麻酔症例として表示します。

表示選択欄にて、表示する症例の選択が可能です。

◇表示選択

プルダウンは、先頭に「施設全体」を表示し、その下に、職員マスターで下記フラグが立っている麻酔科医の一覧を表示します。

- JSCVA研修実施責任者
- ・JSCVA専門医
- ・JSCVA専攻医 (プログラム制)
- ・JSCVA専攻医(カリキュラム制)

施設全体を選択した場合、施設全体の症例を表示します。(この場合、担当症例/指導症例の選択はできません。)

麻酔科医を選択した場合、同麻酔科医の症例を表示します。 担当症例を選択した場合、担当症例の一覧を表示します。 指導症例を選択した場合、指導症例の一覧を表示します。

## 表示例:

5-1 施設全体を選択した場合の表示例です。

**⑤-2** 麻酔科医A、かつ、担当症例を選択した場合の表示例です。

## 6 ファイル作成ボタン

全ての症例が確定されている場合に、同ボタンが押せます。同ボタンを押すと症例データファイルが作成され、ダウンロードされます。 (※未確定の症例が存在する場合、ボタンは押せません)

作成する症例データファイルの仕様は「6. JSCVA提出ファイル仕様」をご参照ください。

症例数ファイルは、個人情報が含まれているため、秘密鍵により暗号化を施します。 受け取り側システムでは、秘密鍵により復号化を施した後、ファイルをデータを取り込んでいただきます。

# ⑦ 未確定一覧ボタン

ボタンを押すと、JSCVA症例分類が登録されている症例のうち、未確定の症例一覧を表示します。 同一覧で選択ボタンを押すと、台帳登録画面が表示されますのでデータ編集をし、 全ての症例を確定をしていただきます。同一覧から本画面に戻ることが可能です。

◆表示選択:	<b>4</b> -2							
● 症例数 ○ 症例一覧 麻酔	料医1 🗸							
麻酔科医1			1					
心臓血管麻酔症 例数	1 JSCVA認定施設 コード	123456	JSA認定施設コー ド	11111	認定施設名	テスト	年次報告年度	2019年度
麻醉科医氏名 麻醉科医1	医籍番号		JSCVA会員番号 JSCVA研修実施 責任者		JSCVA資格	朝下医	勤務期間	2019/04/01~ 2020/03/31
JSCVA症例分類別の症例数								
	症例数 内〉	担当症例数 内	)指導症例数					
1 弁膜症	1	1						
	1	1						
02 1911开直换								
05 单形成街								
06 経力テーテル大動脈弁 留置術 (TAVI)								
07 経力テーテル僧帽弁形 成術								
2 虚血性心疾患								
01 CABG								
02 OPCAB								
03 心筋梗塞合併症に対す る手術								
3 大動脈								
01 弓部大動脈置換術								
02 上行大動脈置換術								
03 大動脈基部置換術								
04 胸腹部大動脈置換術								
05 腎上部腹部大動脈置								

◆表示選択	:								4											
○症例数	◉ 症例一覧	【施設全	≧体】∨	•				5	-1											
施設全体																				
心臓血管麻 例数	华症	1	JSC	VA認定 コード	施設	123456	JSA認	定施設コー <mark>1</mark> ド	1111	認定な	観名 テス	٢	年次報告年	度 2019年	度					
<b>症例一覧</b> 表示件数:[	30 🗸																			
」 施設 症例番号	手術日	患者	患者 月齢	患者 日齢	患者 性別	病名	術式	JSCVA症例 大分類	I) JSCVA症例 小分類	執刀医 氏名	心臟麻醉 担当医1氏名	心臓麻酔 担当医2氏名	心臟麻酔 指導医1氏名	心臟麻酔 指導医2氏名	入室日時	退室日時	特殊モニタリ ング 実施有無	特殊モニタリ ング TEE実施有 無	特殊モニタリ ング MEP実施有 無	特殊モニタリ 特 ング Other実施 有無
	2020/01/01	55			М			1 弁膜症	01 大動脈弁 置換		麻酔科医1						0	0	0	0
1																				



#### 6. JSCVA提出ファイル仕様

#### 1)全般

a) 年次報告年度内のJSCVA症例分類が登録されている症例をファイルに出力します。 a)年次報告年後NOUSEVAEMが対象が登録されている準例をジアイルにつれてます。 さらに、対象期間中に担当症例、指導症例が1例以上ある麻酔科医のうち、職員マスターの会員番号や医籍番号の登録のない麻酔科医がいた場合、 会員番号や医籍番号を入力してからファイルを作成するか、または登録のないままファイル作成するかを選択可能とします。 ここで、会員番号や医籍番号を登録しないままファイル作成をした場合は、会員番号や医籍番号は空白がファイルに出力されます。 b) ファイルには、麻酔科医毎のレコードの他に、施設全体症例のレコードも出力します。

c) 出力項目をタブ文字で区切り出力します。

c) 出力項目をタフ文字で区切り出力します。
 d) ファイルの決頭行には、項目名を出力します。
 e) ファイルの改行コードは CB+LFとし、文字コードはUTF-8とします。
 f) 出力ファイル名は、下記形式とします。
 「SCVAT + 対象年度 + <sup>\*</sup>.<sup>\*\*</sup> + SCVA施設コード + <sup>\*\*</sup>.dat<sup>\*\*</sup>
 (例) 対象年度=「2019年度」、JSCVA施設コード=「12345678」の場合、 JSCVA2019\_12345678.dat
 g) PIMSから作成した本ファイルは、秘密鍵による暗号化を施します。(受け取り側システムでは復号化をした後、取り込みを行います。)

<u>2)</u>	力項目			
No	項目名	PIMS側の出力仕様	サンプルデータ	備考
1	JSCVA認定施設コード	病院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSCVA)の認定施設コードを出力します。	xxxxxx	
2	JSA認定施設コード	病院マスターの日本麻酔科学会(JSA)の 認定施設コードを出力します。	xxxxxx	
3	認定施設名	病院マスターの病院名を出力します。	●●病院	
4	年次報告年度	ファイル作成時の指定年度を出力します。	2019	
5	麻酔科医氏名	職員マスターの氏名を出力します。	0000	
-		施設全体レコードの場合は、ZZZZZZを出力します。	0000	
6	会員番号	職員マスターの日本で職価管麻酔学会の会員番号を出力します。施設全体レコートの場合は、ZZZZZZZを出力します。	5555555	
/	医耤奋亏	職員マスターの医籍番号を出力します。施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZZを出力します。	555555	
8	JSCVA研修実施責任者フラグ	極見マスターのJSCVA研修美施員任者にナエツクか入っている場合に「を出力します。そうでない場合はUを出力します。 性語会社についての担合は、など出きします。	1	
9	資格コード	職員マスターの日本心臓皿官株許学会の資格コートを出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。	15	■資格コード:資格名
		施設主体レコートの場合は、2222222を出力します。		10:専門医
10	资 按 夕	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格名を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。	まな医(プロダニノ制)	15:専攻医(フロクラム制)
10	R1010	施設全体レコードの場合は、ZZZZZZZを出力します。	専攻医(フログ)ム制)	20:専攻医(カリキュラム制)
4.4	资格 明长 口	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格開始日を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。	2010/01/01	
	頁恰開始口	施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力します。	2019/04/01	
12	资格终了日	職員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格終了日を出力します。年次報告年度内の最新の情報を出力します。	2020/03/31	
12	R1045 1 1	施設全体レコードの場合は、9999/99/99を出力します。  年の翌年年年年の時間サブムーの動参加期点、1.動多期時日、動多数7日(VVVV/MM/DD-VVVV/MM/DD)の形式で出す。	2020/00/01	
		牛人取ら牛皮内の嗽良マスターの動物効用で、動物剤短口で動物で10(TFT/MM/DD/TFT/MM/DD/1の)まで出力   ます		
		勤務開始日は もし、庭酔科医の当該医療機関への勤務開始日が、年次報告年度より前の場合は、年次報告年度の始まり		
13	勤務期間		2019/04/01~2020/03/31	
		勤務終了日は、もし、麻酔科医の当該医療機関への勤務終了日が、年次報告年度より後の場合は、年次報告年度の終わり		
		の3月31日をセットします。		
		対象期間中に勤務期間が複数ある場合は、半角スペース文字区切りで複数の勤務期間を出力します。		
14	施設症例番号	JSA症例番号に登録された値を、そのまま出力します。	00001	
15	手術日	手術目を出力します。(YYYY/MM/DD形式)	2019/4/1	
16	年齢	手術日時点の患者年齢を出力します。(0−150)	3	
17	月齡	手術日時点の患者月齢を出力します。(0-11)。	1	
18	日齡	手術日時点の患者日齡を出力します。(0-29)。	15	
19	性別	患者性別を出力します。(男性:M、女性:F)	M	
20	两名	初名を出力します。 佐心さいしたす。	狭心症	
21	(前式) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1		1111111111111111111111111111111111111	
22	が現コート	JSGVA 大グ類コートを出力します。	2 虚如姓心在忠	
23	77.201	JSOVA入が現名を広力します。	虚血性心疾患	
24			CARC	
20	77.現2 執 刀 医	JSUVA 小刀現石を広力します。 体表になた山中にます。(上語に及続された体表1々)	CABG	
20	心脏在砂坩当库1 全昌来早		555555	
28	心臓麻肝造马运了 云夏黄马		555555	
29	心臓麻醉性生素 化乙基基乙基			
30	心臓麻酔相当医? 全昌奉号		6666666	
31	心臓麻醉性当些。 医链番号	旅行に言語を必めるのになる自己を出力します。	666666	
32	心臓麻酔相当医2 氏名	が前に言う通いではなっている。 広告 アンマン・ 広告 たいのう しんしょう しんしょ しんしょ	専攻 医B	
33	心臓麻酔指導医1 会員番号	麻酔指導医10JSCVA会員番号を出力します。	111111	
34	心臓麻酔指導医1 医籍番号	麻酔指導医1の医籍番号を出力します。	111111	
35	心臓麻酔指導医1 氏名	麻酔指導医1の氏名を出力します。	専門医A	
36	心臓麻酔指導医2 会員番号	麻酔指導医2のJSCVA会員番号を出力します。	2222222	
37	心臓麻酔指導医2 医籍番号	麻酔指導医2の医籍番号を出力します。	222222	
38	心臓麻酔指導医2 氏名	麻酔指導医2の氏名を出力します。	専門医B	
39	入室日時	患者の手術室への入室日時(YYYY/MM/DD HH:MI形式)	2019/04/01 09:00	
40	退出日時	患者の手術室への退室日時(YYYY/MM/DD HH:MI形式)	2019/04/01 17:00	
41	特殊モニタリングの実施有無	特殊モニタリングの実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)	1	
42	特殊モニタリング TEE実施有無	特殊モニタリングTEEの実施有無を出力します(1:TEE実施有り、0:TEE実施なし)	1	
43	特殊モニタリング MEP実施有無	特殊モニタリングMEPの実施有無を出力します(1:MEP実施有り、0:MEP実施なし)	1	
44	特殊モニタリング Other実施有無	特殊モニタリングOtherの実施有無を出力します(1:Other実施有り、0:Other実施なし)	1	
45	特殊モニタリング Otherテキスト	特殊モニタリングOtherテキストを出力します(最大200Byte)	SEP	
46	体外循環・補助循環(1)の実施有無	体外循環・補助循環(1)の実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)	0	
47	体外循環·補助循環(1)人工心肺装置実施有無	体外循環・補助循環(1)人工心肺装置の実施有無を出力します(1:人工心肺装置実施有り、0:人工心肺装置実施なし)	0	
48	体外循環·補助循環(1)V-A ECMO実施有無	体外循環・補助循環(1)V-A ECMOの実施有無を出力します(1:V-A ECMO実施有り、0:V-A ECMO実施なし)	0	
49	体外循環・補助循環(2)の実施有無	体外循域・触動循域(2)の実施有無を出力します(1:実施有り、0:実施なし)		
50	体外循環・補助循環(2)V-V ECMO実施有無	体外循域:1曲的循域に2/V-V ECMOの実施有無を出力します(1:V-V ECMO実施有り、0:V-V ECMO実施なし) 体は低端には防止病でのいたの目的たち使いの目的たち使いた。	1	
51	14.91/11頃、補助循環(2)IABP実施有無	小小姐項:1曲別姐項(2)1ABP実施有無の実施有無のとしてします(1:1ABP実施なし) 	1	
52	149Y.頒填·補助循環(2)補助人工心臓実施有無	14/2011年、11月10日1月11日、11月1日、11月11日日、11月11日日日日日日日日		
53	14 % 1 値 項・ 補 助 循 塓 (2) Other 美 施 有 無	 体外値域・細切値域(2)Uther実施有悪の実施有悪を出力します(1)Uther実施有り、0:Uther実施なし) 体対価値、は防備期(の)の()ことままにまた(目)のの2 、)	U	
54	14-21-1個項・補助値項(2) Otherナキスト	1471/11項・11111/111項(2)Utherデキストを出力しよ9 (取入2006yte)	1	1

# 7. 心臓血管麻酔経験証明書の作成画面 7. 1 施設集計

ン臓血管麻酔 冬輪訂明書	心 <b>臌血管麻酔 経験証明書</b>	PDF作成 5	アンは1度だけ押してください。作成にE	時間がかかる	ことがあります。						
施設集計	証明年月日	2019/03/08 🗸		←作	←作成日を初期表示します。手入力による変更も可能です。						
	医療機関名	●●●病院		←病	院マスターの医療機関名を表示します。						
t象期間(YYYY/MM/DD):	JSCVA施設番号	123456		←病	院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 認定施設コードを表示します。						
rom: 2019/04/01	JSA認定施設コード	11111		←病院マスターの日本麻酔科学会(JSA)認定施設							
o: 2020/03/31	医療機関所在地	北海道○○○市●●●		←病	←病院マスターの住所を表示します。						
	值日	疗例例	供考	Г							
表示 ?	項日 	aE 1719X	UR 75								
3	(うち人工心肺使用症例)	0									
		1			対象期間内の各症例数を表示します。						
	虚血性心疾患	0		1	※確定済み症例のみをカワントします。 (うち人工心肺使用症例)の症例数は、						
	大動脈疾患	0			体外循環・補助装置(1)が「あり」の症例をカウントします)						
	先天性心疾患	0									
	その他	0									
	*以下は、上記症例中制限のある症例です。該計	当がある場合は、記入してく	ださい。		下記症例数を表示します。						
	1.経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI) 2.経力テーテル僧帽弁形成術	0		}	1 弁膜症 06 経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI)						
	1.腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は 除く)	0		7	下記症例数を表示します。						
	1.腹部大動脈瘤ステントグラフト( EVAR,			4	3 大動脈 06 腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)						
	endovascular aortic repair) 2.胸部大動脈瘤ステントグラフト (TEVAR, thoracic endovascular aortic repair) 3.植え込み型左心室補助装置装着 4. 全麻下の小児(15歳以下)心臓力テーテル	0		-	下記症例数を表示します。 5 その他の心疾患手術 08 腹部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR) 5 その他の心疾患手術 09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR) 5 その他の心疾患手術 10 植え込み型左心室補助装置装着 5 その他の心疾患手術 11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療 5 その他の心疾患手術 12 カテーテルによる左心耳閉鎖術						

①「心臓血管麻酔経験証明書」-「施設集計」メニュー メニューを新設します。

## 2 対象期間:

表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。 初期表示は、当年度とします。

## ③ 表示ボタン

ボタンを押すと、②の条件に一致する症例数を表示します。

### ④ 心臓血管麻酔経験証明書

JSCVA症例分類が登録されている症例であり、かつデータ確定済み症例を症例数として表示します。 施設全体の症例数を表示します。

### ⑤ PDF作成ボタン

印刷用レイアウトにより、PDFファイルを作成し、表示します。 そのまま紙に印刷することもできますし、PDFファイルを保存することも可能です。

## 7.2. 個人集計



心臓血管麻酔 経験証明書 個人集計

To:

## 対象期間(YYYY/MM/DD): From: 2019/04/01 -2020/03/31 対象者: (JSCVA専門医または専攻医) 麻酔科医1 ~ 3 マハルブ 表示 4

証明年月日	2019/03/08		←作	成日を初期表示します。手入力による変更も可能です。
	●●●病院		←病	院マスターの医療機関名を表示します。
JSCVA施設番号	123456		←病	院マスターの日本心臓血管麻酔学会(JSCVA) 認定施設⊐ードを表示します。
JSA認定施設コード	11111		←病	院マスターの日本麻酔科学会(JSA) 認定施設コードを表示します。
医療機関所在地	北海道□□□市●●●		←病	院マスターの住所を表示します。
会員番号			←職	員マスターの日本心臓血管麻酔学会の会員番号を表示します。
申請者氏名	麻酔科医1		←職	員マスターの職員氏名を表示します。
申請者資格	専門医		←職	員マスターの日本心臓血管麻酔学会の資格を表示します。
勤務期間(開始日~終了日)	2019/04/01~2020/03	3/31	←職	員マスターの勤務開始日、勤務終了日を表示します。
		# #	Г	対象期間内の対象者の冬症例数を表示します
現日	SE D'ISX	<b>順考</b> 1000個以上必要		※確定済み症例のみをカウントします。
(うち人工心肺使田症例)	1	100例以上必要		(うち人工心肺使用症例)の症例数は、
くフラハエの加速用症的	1	(専攻医は300例以上必要)		体外循環・補助装置(1)が「あり」の症例をカウントします)
虎血性心疾患	1	(専攻医は10例以上必要)	⊦	
大動脈疾患	0	(専攻医は10例以上必要)		
先天性心疾患	0	(専攻医は10例以上必要)		
子の他	0			
×以下は、上記100症例中制限のある症例です。	。 該当がある場合は、記入し	ってください。		下記症例数を表示します。
1. 経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI) 2. 経力テーテル僧帽弁形成術	0	20例まで認める	$\mathbf{F}$	1 弁膜症 06 経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI)
1.腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は 除く)	0	20例まで認める		下記症例数を表示します。
1.腹部大動脈瘤ステントグラフト( EVAR, endovascular aortic repair)			٦	「「「記::::::::::::::::::::::::::::::::::
2.胸部大動脈瘤ステントグラフト (TEVAR, thoracic endovascular aortic repair)		1 へが十 - 元年初 わ 7		5 その他の心疾患手術 08 腹部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR) 5 その他の心疾患手術 09 胸部大動脈瘤ステントグラフト(EVAR)
3.植え込み型左心室補助装置装着	0	101/11ま (1820)な		5 ての他の心疾患手術 10 他え込み空左心至柵助表直装着 5 その他の心疾患手術 11 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル治療
4. 全麻下の小児(15歳以下)心臓カテーテル				5 その他の心疾患手術 12 カテーテルによる左心耳閉鎖術
5. カテーテルによる左心耳閉鎖術				

①「心臓血管麻酔経験証明書」-「個人集計」メニュー メニューを新設します。

#### 2 対象期間:

表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。 初期表示は、当年度とします。

#### ③ 対象者

本欄は、職員マスターのJSCVA専門医研修制度欄の研修実施責任者にチェックが入っている職員がログインした場合にのみ、表示されます。 本欄には、職員マスターで、日本心臓血管麻酔学会の 専攻医(プログラム制)、または 日本心臓血管麻酔 専攻医(カリキュラム制)フラグを立てた麻酔科医が表示されます。 プルダウンより選択した麻酔科医の症例数を表示します。

#### ④ 表示ボタン

ボタンを押すと、②、③の条件に一致する症例数を表示します。

#### **⑤ 心臓血管麻酔経験証明書**

JSCVA症例分類が登録されている症例であり、かつデータ確定済み症例を症例数として表示します。 職員マスターのJSCVA専門医研修制度欄の研修実施責任者にチェックが入っている職員がログインした場合は、③対象者で選択した麻酔科医の症例数を表示します。 それ以外の職員がログインした場合は、自身の症例数を表示します。

#### 6 PDF作成ボタン

印刷用レイアウトにより、PDFファイルを作成し、表示します。 そのまま紙に印刷することもできますし、PDFファイルを保存することも可能です。

# 8. マイページ

# 8.1.JSCVA症例数



# JSCVA症例数

対象期間	引(From To	o):	
◉月別	(最大 <mark>12</mark> ヶ月	間)	2
〇 年度)	別(最大 <b>12</b> 年	度間)	
From:	2019年 🗸	4月	~
то:	2020年 🗸	3月	~
担当•指 ●担 ○指	" <b>導区分:</b> 当症例数 導症例数	3	
表示 ④	<b>?</b> ヘルプ		

		2019年   4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月	2020年 1月	2020年 2月	2020年 3月	
麻酔	科医1										1			
	弁膜症										1			
	大動脈弁置換										1			
	僧帽弁置換													
	房室弁輪形成術													
	房室弁交連切除術													
	<b>弁</b> 形成術													
	経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI)													
	経力テーテル僧帽弁形成術													
	虚血性心疾患													
	CABG													
	OPCAB													
	心筋梗塞合併症に対する手術													
	大動脈													
	弓部大動脈置換術													
	上行大動脈置操術													
	大動脈基部置換術													
	胸腹部大動脈置操術													
	腎上部腹部大動脈置換術													
	腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)													
	先天性心疾患													
	PDA手術													
	ASD手術(カテーテル閉鎖術は除く)													
	VSD手術													

# 「マイページ」-「JSCVA症例数」メニュー

職員マスターで、下記のいずれかのフラグが立っているユーザが ログインした場合に、このメニューを表示します。

- ·JSCVA研修実施責任者
- ·JSCVA専門医
- JSCVA専攻医(プログラム制)
- ・JSCVA専攻医(カリキュラム制)

2 対象期間:表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。 初期表示は、当年度とします。 月別の場合は、最大12ヶ月を表示可能とします。 年別の場合は、最大12年を表示可能とします。

# 3 担当·指導区分

下記のうち、表示対象の区分を1つ選択します。 ・担当症例数 ・指導症例数

4 表示

ボタンを押すと、②③の条件に一致するデータを⑥欄に表示します。

# 5 症例数表示

JSCVA症例分類が登録されている症例を、症例数として表示します。

## 表示例:

⑤-1:月別を選択した場合の表示例

⑤-2:年別を選択した場合の表示例

JSCV/ 対象期	A症的 間【:	列分類別 担当症例数 年度別】: 2018年度~2019年度			5-2					
			2018 年度	<b>2019</b> 年度						期間 合計
麻酔科	医1			1						1
	弁膜	症		1						1
		大動脈弁置換		1						1
		僧帽弁置換								
		房室弁輪形成術								
		房室弁交連切除術								
		弁形成術								
		経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI)								
		経力テーテル僧帽弁形成術								
	虚血	性心疾患								
		CABG								
		OPCAB								
		心筋梗塞合併症に対する手術								
	大動	脈								
		弓部大動脈置換術								
		上行大動脈置換術								
		大動脈基部置換術								
		胸腹部大動脈置換術								
		腎上部腹部大動脈置換術								
		腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)								
	先天	性心疾患								
		PDA手術								
		ASD手術(カテーテル閉鎖術は除く)								
		VSD手術								

8. 2. JSCVA専攻医症例数



# JSCVA専攻医症例数

<b>対象期間</b>	<b>引(From To</b>	<b>):</b>
●月別(	(最大12ヶ月	間) 2
○年度)	引(最大12年	:度間)
From:	2019年 🗸	4月 🖌
то:	2020年 🗸	3月 ∨
<b>麻酔科图</b>	E(JSCVA	<b>政医)</b> :
麻酔科图	E1 ✓	



《舟川町】	【月別】:2019年04月~2020年03月				-									
		2019年 4月	2019年 5月	2019年 6月	2019年 7月	2019年 8月	2019年 9月	2019年 10月	2019年 11月	2019年 12月	2020年 1月	2020年 2月	<b>2020</b> 年 3月	
料医1											1			
弁腹	莫症										1			
	大動脈弁置換										1			
	僧帽弁置換													
	房室弁輪形成術													
	房室弁交連切除術													
	弁形成術													
	経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI)													
	経力テーテル僧帽弁形成術													
虚血	血性心疾患													
	CABG													
	OPCAB													
	心筋梗塞合併症に対する手術													
大重	助脈													
	弓部大動脈置換術													
	上行大動脈置換術													
	大動脈基部置換術													
	胸腹部大動脈置換術													
	腎上部腹部大動脈置換術													
	腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)													
先天	天性心疾患													
	PDA手術													
	ASD手術(カテーテル閉鎖術は除く)													
	VSD手術													

# ①「マイページ」-「JSCVA専攻医症例数」メニュー

職員マスターで、下記フラグが立っているユーザがログインした場合に、 このメニューを表示します。 ・JSCVA研修実施責任者

2 対象期間:表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。 初期表示は、当年度とします。 月別の場合は、最大12ヶ月を表示可能とします。 年別の場合は、最大12年を表示可能とします。

## 3 麻酔科医(JSCVA専攻医)

職員マスターで、JSCVA専攻医(プログラム制)、または JSCVA専攻医(カリキュラム制)フラグを立てた麻酔科医が表示されます。 プルダウンより選択した専攻医の症例数を表示します。

# 4 表示

ボタンを押すと、②③の条件に一致するデータを⑥欄に表示します。

# **⑤**症例数表示

JSCVA症例分類が登録されている症例を、症例数として表示します。

## 表示例:

⑤-1:月別を選択した場合の表示例
 ⑤-2:年別を選択した場合の表示例

CVA症 <sup>/</sup> 象期間【	例分類別 担当症例数 年度別】: 2017年度~2019年度			5	)- <b>2</b>					
		<b>2017</b> 年度	<b>2018</b> 年度	<b>2019</b> 年度						期間 合計
幹科医1				1						1
弁腹	莫症			1						1
	大動脈弁置換			1						1
	僧帽弁置換									
	房室弁輪形成術									
	房室弁交連切除術									
	弁形成術									
	経力テーテル大動脈弁留置術 (TAVI)									
	経力テーテル僧帽弁形成術									
虚止	I性心疾患									
	CABG									
	OPCAB									
	心筋梗塞合併症に対する手術									
重大	力脈									
	弓部大動脈置換術									
	上行大動脈置換術									
	大動脈基部置換術									
	胸腹部大動脈置換術									
	腎上部腹部大動脈置換術									
	腹部大動脈瘤に対する手術(ステント手術は除く)									
先天	同性心疾患									
	PDA手術									
	ASD手術(カテーテル閉鎖術は除く)									
	VSD手術									

## 8.3.JSCVA症例一覧



麻酔 指導医6

#### ① 「マイページ」-「JSCVA症例一覧」メニュー

職員マスターで、下記フラグが立っているユーザがログインした場合に、このメニューを表示します。

·JSCVA研修実施責任者

2 対象期間:

表示対象期間をカレンダーから選択可能とします。 初期表示は、当年度とします。

#### ③ JSCVA症例分類(大分類、小分類)

大分類、小分類プルダウンより、JSCVA分類を選択します。大分類を選択すると、連動して小分類の内容が切り替わります。本欄で表示対象の分類を1つ選択します。 プルダウンでは、「全て」、「未入力のみ」も選択可能にします。 ・プルダウンで「全て」を選択した場合: JSCVA症例分類が登録されている症例を表示します。

・プルダウンで「未入力のみ」を選択した場合:

手術部位大分類が「c. 心臓・血管」と登録されている症例のみを対象とします。(心臓・血管症例だが、JSCVA症例分類を登録していない症例を探すのが目的)

#### 4 JSCVA専攻医

プルダウンには、先頭に「全て表示」を表示し、さらにその下に職員マスターにて、JSCVA専攻医(プログラム制)、JSCVA専攻医(カリキュラム制)フラグを立てた麻酔科医を表示します。 本欄で表示対象とするJSCVA専攻医を最大1名選択可能です。「全て表示」を選択すると、麻酔科医による絞込は行わずに表示します。

#### ⑤ JSCVA専門医

プルダウンには、先頭に「全て表示」を表示し、さらにその下に職員マスターにて、JSCVA専門医フラグを立てた麻酔科医を表示します。 本欄で表示対象とするJSCVA専門医を最大1名選択可能です。「全て表示」を選択すると、麻酔科医による絞込は行わずに表示します。

#### 6 表示

ボタンを押すと、2345の条件に一致するデータを画面に表示します。

#### ⑦ 症例一覧表示

#### a) JSCVA担当症例

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

- 7) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人
- () 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専攻医フラグが立っている人
- ウ) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人
- I) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人

#### b) JSCVA指導症例

以下の優先順位で最大2名をカウント対象とします。

オ) 麻酔指導医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(Iでaにカウントされた医師は対象外)

h) 麻酔担当医に登録された人のうち、職員マスターのJSCVA専門医フラグが立っている人(ウでaにカウントされた医師は対象外)

JSCVA麻酔担当医の文字色は、緑色 で表示します。 JSCVA麻酔指導医の文字色は、青色 で表示します。

#### 例)

JSA麻酔担当医 1. 初期研修医 JSA専攻医 3. JSA専門医(JSCVA専攻医) JSA麻酔指導医 1)JSA専門医(JSCVA専攻医) 2)JSA専門医(JSCVA専門医) 3)JSA専門医(JSCVA専門医) 上記の場合 JSAカウント対象麻酔担当医 1.2. JSAカウント対象麻酔指導医 1)2) JSCVAカウント対象麻酔担当医(緑色) 3.1) JSCVAカウント対象麻酔指導医(青色) 2)3)

#### 8 台帳ボタン

台帳ボタンを押すと、台帳登録画面を表示します。同画面で、データ編集をすることが可能です。同画面で登録後は、本画面に戻ることが可能です。